

決算特別委員会総務文教分科会

R6.8.7(水)

午後2時～

第3委員会室

1 開 会

2 事務事業評価対象事業の選定

3 その他

R6 総務文教分科会 決算事務事業評価対象事業候補リスト（委員ごと）

	予算資料ページ	事業名	選定理由	金額（千円）		担当課
				事業費	（一般財源）	
小林委員長	生涯学習部 P 1	○文化振興経費（かめおか霧の芸術祭に係る経費）	・霧の芸術祭の目的（当初事業概要：SDGsの「経済」「社会」「環境」と成果はどうであったか。 ・他部署とコラボした施策も多くあるが、当初予算段階でコラボする項目などは決定しているのかどうか。 ・施策が多岐に亘りすぎていないか。	21,000	0	文化芸術課
	教育部 P 10	○情報教育推進経費	・GIGAスクール構想で1人1台のタブレット環境は整ったが、多忙である教員が使いこなせる環境にあるのか。 ・GIGAスクールの効果はどうか。	125,715	8,582	みらい教育リサーチセンター
竹内副委員長	総務部 P 8	○交通安全対策費（高齢者運転免許証自主返納支援事業）	・令和4年度において「見直しの上継続」との評価になっているが、合わせて「市全体の課題として返納後の移動手段の整備に努められたい」と提示され、令和5年度に「充実」の項目として予算計上されているが未だに移動手段の整備に至っていない。	2,000	0	自治防災課
	教育部 P 2	○不登校対策経費	・過去最多となっている不登校対策はさらに予算規模も拡大し、充実化を図る必要があるのではないか。	6,350	2,270	学校教育課
	教育部 P 13	○給食センター管理費（有機米給食提供事業）	・オーガニックビレッジ宣言に基づく取組の柱になる同事業は、多くの保護者からも注目を集めている関心の高い事業である。ゆえに、さらに予算規模を含めて拡充していくべきではないのか。	2,816	0	学校教育課
浅田委員	総務部 P 10	○消防団経費（団員報酬）	・これまでそれぞれの分団に報酬が支給されていて分団の運営や経費等、分団運営が団員の理解や協力により、問題無くこれまで行われてきたが各個人に全額入金されるようになってから公平な報酬配分になりいいのだが、特に運営資金に乏しい団員の保険金代を支出するのが、困難である分団や自治会からもどうにか出来ないか、要望に来られている現状がある保険金を引いた上、各個人口座へ入金していくシステム変更等出来ないか？	19,890	19,890	自治防災課
原野委員	生涯学習部 P 1	○文化振興経費（かめおか霧の芸術祭に係る経費）	・昨年度の事務事業評価で、事業の縮小となったが、縮小となる箇所はどこか。R7年度にむけて、今後どこを事業縮小するのか。	21,000	0	文化芸術課
	生涯学習部 P 8	○生涯学習推進経費（ガレリアかめおか指定管理料）	・施設の利用率が、コロナ前まで戻っているのか、また稼働率を上げるために、指定管理者の取り組み含めて今後の方向性は。	229,884	0	市民力推進課
松山委員	生涯学習部 P 8	○生涯学習推進経費（ガレリアかめおか指定管理料）	・ガレリアかめおかの今後のあり方について市全体でどう調査されたか。	229,884	0	市民力推進課
	総務部 P 8	○消防団経費	・消防団の定数、今後の団や存続、あり方について方向性は。	74,001	52,844	自治防災課
	教育部 P 2	○不登校対策経費（まなびの機会サポート事業）	・新規で補助事業として行ったが、本市の公教育のあり方と照らした場合どうであったか。	4,080	0	学校教育課
	教育部 P 4	○学校運営経費（選択制デリバリー弁当実施経費）	・中学校給食の基本方針に掲げる目的に沿った事業になっているか。	5,140	5,140	学校教育課
三上委員	市長公室 P 3	○SDGs推進経費	・同じように未来都市になっている自治体は、市民への広報や啓発が具体的に進んでいる。まずは職員の研修からの表明から数年月経っている。それぞれの所管部課の経費に含まれているのかもしれないが、霧の芸術祭とは違う市民的な啓発や具体的な施策がなかなか見えてこないのではないか。	2,714	0	企画調整課
	生涯学習部 P 11	○体育施設管理運営経費	・生涯スポーツを推進する上で、現在の施設で、市民福祉の増進への寄与について十分に効果を発揮しているのか。それぞれの施設ごとの費用対効果、市民ニーズへの対応度などを明らかにされたい。 *春日坂テニスコートは、今後消滅するようだが、そのことの是非も含めて検討したい。	13,249	13,235	生涯スポーツ課
	総務部 P 12	○災害対策経費	・指定緊急避難場所整備は、現在進行中なので、評価対象にするのは妥当かどうかという点はあるが、災害対策としての効果と、今後の経費（将来的な維持管理・運用含む）の見通しを明らかにした上で、評価したい。また、他の経費と連携させて、避難所の耐震化、土砂災害への対応力向上などで、抜本的な予算執行が必要ではないか。	163,745	0	自治防災課
	教育部 P 17	○かめおか児童クラブ運営経費	・市民ニーズとその必要性はあるが、市民からは、場所、施設・設備の不十分さを指摘されている。これらに就いて、尚且つ指導員・補助員の安定的配置など、充実すべき点がたくさんあるのではないか。	395,900	42,055	社会教育課
山本委員	教育部 P 2	○不登校対策経費（不登校対策支援員報酬）	・不登校の予防や早期解決を図るとともに、不登校児童生徒の別室対応により、学習保障にも努めるとされているが、不登校が増加している中で更なる対策が必要ではないか。 学びの機会を確保するため不登校対策経費「学びの機会サポート事業」が4,080千円計上され、P.3 みらい教育リサーチセンター事業経費に教育相談事業や不登校児童生徒支援事業が実施されているが、利用実態からみると更なる選択肢を考えることも必要ではないかと考える。スペシャルサポートルーム（なごみ）が別室教室として設置されているが、ここは京都府からの加配により人材確保されている。このような取組をするには支援員の確保が課題であると考える。	2,270	2,270	学校教育課
	教育部 P 10	○情報教育推進経費（小・中学校費 ICT支援員業務委託料）	・ICT支援員のニーズと重要性が高まるものの、予算や契約、業務内容、雇用など、さまざまな面で課題は生じていないか。支援員を有効に活用できているのか。	22,000	0	みらい教育リサーチセンター
福井委員	政策企画部 P 2	○情報化推進経費	・デジタルファースト宣言に基づき、自治体DXを推進する、とあるが、具体的に何が進んだのか。AIやRPAなど、ICTの有効活用で、市民の利便性を向上する。についても、実態は？	6,125	5,838	情報政策課
	教育部 P 2	○不登校対策経費	・支援員報酬と学びの機会サポートのみでよいのか？不登校の実態は？ フリースクールやその他、本当に学校以外の教育機関と認めるのか。	6,350	2,270	学校教育課

R 6 総務文教分科会 決算事務事業評価対象事業候補リスト（所管ごと）

予算資料ページ	担当課	事業名	選定理由	金額（千円）		委員
				事業費	（一般財源）	
市長公室P 3	企画調整課	○SDG s 推進経費	・同じように未来都市になっている自治体は、市民への広報や啓発が具体的に進んでいる。まずは職員の研修からとの表明から数年月経っている。それぞれの所管部課の経費に含まれているのかもしれないが、霧の芸術祭とは違う市民的な啓発や具体的な施策がなかなか見えてこないのではないか。	2,714	0	三上委員
政策企画部P 2	情報政策課	○情報化推進経費	・デジタルファースト宣言に基づき、自治体DXを推進する、とあるが、具体的に何が進んだのか。AIやRPAなど、ICTの有効活用で、市民の利便性を向上する。についても、実態は？	6,125	5,838	福井委員
生涯学習部P 1	文化芸術課	○文化振興経費（かめおか霧の芸術祭に係る経費）	・霧の芸術祭の目的（当初事業概要：SDG sの「経済」「社会」「環境」と成果はどうであったか。 ・他部署とコラボした施策も多くあるが、当初予算段階でコラボする項目などは決定しているのかどうか。 ・施策が多岐に亘りすぎていないか。	21,000	0	小林委員長
生涯学習部P 1	文化芸術課	○文化振興経費（かめおか霧の芸術祭に係る経費）	・昨年度の事務事業評価で、事業の縮小となったが、縮小となる箇所はどこか。R7年度にむけて、今後どこを事業縮小するのか。	21,000	0	原野委員
生涯学習部P 8	市民力推進課	○生涯学習推進経費（ガレリアかめおか指定管理料）	・施設の利用率が、コロナ前まで戻っているのか、また稼働率を上げるために、指定管理者の取り組みも含めて今後の方向性は。	229,884	0	原野委員
生涯学習部P 8	市民力推進課	○生涯学習推進経費（ガレリアかめおか指定管理料）	・ガレリアかめおかの今後のあり方について市全体でどう調査されたか。	229,884	0	松山委員
生涯学習部P 1 1	生涯スポーツ課	○体育施設管理運営経費	・生涯スポーツを推進する上で、現在の施設で、市民福祉の増進への寄与について十分に効果を発揮しているのか。それぞれの施設ごとの費用対効果、市民ニーズへの対応度などを明らかにされたい。 *春日坂テニスコートは、今後消滅するようだが、そのことの是非も含めて検討したい。	13,249	13,235	三上委員
総務部P 8	自治防災課	○交通安全対策費（高齢者運転免許証自主返納支援事業）	・令和4年度において「見直しの上継続」との評価になっているが、合わせて「市全体の課題として返納後の移動手段の整備に努められたい」と提示され、令和5年度に「充実」の項目として予算計上されているが未だに移動手段の整備に至っていない。	2,000	0	竹内副委員長
総務部P 1 2	自治防災課	○災害対策経費	・指定緊急避難場所整備は、現在進行中なので、評価対象にするのは妥当かどうかという点はあるが、災害対策としての効果と、今後の経費（将来的な維持管理・運用含む）の見通しを明らかにした上で、評価したい。また、他の経費と連携させて、避難所の耐震化、土砂災害への対応力向上などで、抜本的な予算執行が必要ではないか。	163,745	0	三上委員
総務部P 8	自治防災課	○消防団経費	・消防団の定数、今後の団や存続、あり方について方向性は。	74,001	52,844	松山委員
総務部P 1 0	自治防災課	○消防団経費（団員報酬）	・これまでそれぞれの分団に報酬が支給されていて分団の運営や経費等、分団運営が団員の理解や協力により、問題無くこれまで行われてきたが各個人に全額入金されるようになってから公平な報酬配分になりいいのだが、特に運営資金に乏しい団員の保険金代を支出するのが、困難である分団や自治会からもどうにか出来ないか、要望にいられている現状がある保険金を引いた上、各個人口座へ入金していくシステム変更等出来ないか？	19,890	19,890	浅田委員
教育部P 2	学校教育課	○不登校対策経費	・支援員報酬と学びの機会サポートのみでよいのか？不登校の実態は？ フリースクールやその他、本当に学校以外の教育機関と認めるのか。	6,350	2,270	福井委員
教育部P 2	学校教育課	○不登校対策経費	・過去最多となっている不登校対策はさらに予算規模も拡大し、充実化を図る必要があるのではないか。	6,350	2,270	竹内副委員長
教育部P 2	学校教育課	○不登校対策経費（まなびの機会サポート事業）	・新規で補助事業として行ったが、本市の公教育のあり方と照らした場合どうであったか。	4,080	0	松山委員
教育部P 2	学校教育課	○不登校対策経費（不登校対策支援員報酬）	・不登校の予防や早期解決を図るとともに、不登校児童生徒の別室対応により、学習保障にも努めるとされているが、不登校が増加している中で更なる対策が必要ではないか。 学びの機会を確保するため不登校対策経費「学びの機会サポート事業」が4,080千円計上され、P. 3 みらい教育リサーチセンター事業経費に教育相談事業や不登校児童生徒支援事業が実施されているが、利用実態からみると更なる選択肢を考えることも必要ではないかと考える。スペシャルサポートルーム（なごみ）が別室教室として設置されているが、ここは京都府からの加配により人材確保されている。このような取組をするには支援員の確保が課題であると考え。	2,270	2,270	山本委員
教育部P 4	学校教育課	○学校運営経費(選択制デリバリー弁当実施経費)	・中学校給食の基本方針に掲げる目的に沿った事業になっているか。	5,140	5,140	松山委員
教育部P 1 0	みらい教育リサーチセンター	○情報教育推進経費	・GIGAスクール構想で1人1台のタブレット環境は整ったが、多忙である教員が使いこなせる環境にあるのか。 ・GIGAスクールの効果はどうか。	125,715	8,582	小林委員長
教育部P 1 0	みらい教育リサーチセンター	○情報教育推進経費（小・中学校費 ICT支援員業務委託料）	・ICT支援員のニーズと重要性が高まるものの、予算や契約、業務内容、雇用など、さまざまな面で課題は生じていないか。支援員を有効に活用できているのか。	22,000	0	山本委員
教育部P 1 3	学校教育課	○給食センター管理費（有機米給食提供事業）	・オーガニックビレッジ宣言に基づく取組の柱になる同事業は、多くの保護者からも注目を集めている関心の高い事業である。ゆえに、さらに予算規模を含めて拡充していくべきではないか。	2,816	0	竹内副委員長
教育部P 1 7	社会教育課	○かめおか児童クラブ運営経費	・市民ニーズとその必要性はあるが、市民からは、場所、施設・設備の不十分さを指摘されている。これらにこたえて、尚且つ指導員・補助員の安定的配置など、充実すべき点がたくさんあるのではないか。	395,900	42,055	三上委員